

広報みすず

11
2019

第469号

美鈴が丘まちづくり協議会

第35回 美鈴が丘町民大運動会
 10月27日(日)
 美鈴が丘まちづくり協議会



入場行進

秋晴れの青天に恵まれ、ご来賓20人を招き盛大に開催された。開会式は美鈴が丘中学校吹奏楽部の皆さんによる軽快な行進曲に乗って役員・選手が国旗を先頭に、協議会旗・体協旗及び17町内会旗を掲げ堂々の入場行進でスタート。



運動会の花形リレー

今年は新しい「バケツリレー」競技が追加された。近年大規模な災害が発生しており災害時のバケツリレーの訓練を兼ねて新設した。

子ども達も大勢出場して大人たちと一緒に競技に熱中。各町内会が団結して優勝を目指して熱戦を繰り広げた。勝敗は最後の玉入れまで決着がつかず。西街区と最後まで争った緑街区が、14年ぶりに競り勝った。

柳田大会会長は「先日の台風19号での大災害があったが、このような時に



今回の目玉競技 バケツリレー



パン食い競争

こそ地域の繋がりが助け合いが必要で。今年のテーマは、令和元年。夢ひろがる我が美鈴です。令和になつて最初の運動会です。この運動会を通して皆さんの夢が、そしてこの美鈴の未来への夢が広がり、皆さんが住みやすい、安心安全なまちななることを願っています。」と熱く語った。また、各町内体育委員や関係組織の方々から多大なご尽力を頂いたとその労をねぎらい、さらに、い



綱引き



玉入れ

ろいろな商品を提供してくださった地域の商店に対する感謝の言葉で締めくくった。

激戦終了後は各街区集会所で打ち上げ慰労会が盛大に行われ各選手の頑張りを讃え合った。団地内で友人知人が増え、お互い誘い合って各行事への参加が増えれば、楽しい思い出作りが出来、子ども達が将来美鈴が丘に戻ってくる世代交代の流れが加速してくれることを願っている。



優勝の緑街区の人々



ハリケーン競技



ヒップホップスマイル

◆環境局出前講座

「家庭ごみの分別・減量とリサイクル」について

環境局業務第一課の職員による家庭ごみの分別についての出前講座を60人が熱心に聴講した。DVDを観ながら広島市のごみの状況、家庭ごみの分別と処理の流れ、ごみの減量・リサイクル、不用品回収について詳しく解説してもらった。

手つかず食品や食べ残しの食品ロスが生ごみのうち約4分の1を占めるとのこと。人類の将来にとって大きなごみ問題は環境汚染や健康被害を引き起こす要因になる。一人ひとりができることから行動し、食品ロスを減らすことも重要である。不用家電無料回収のチラシに迷わされず利用しないこと。生活に密着した身近な問題なので参加者の関心度が高い講座であった。

(金子)

◆佐伯区コミュニケーション

交流協議会(人間関係を豊かにするコミュニケーション術)



プロの講和に皆聞き入っていた

元広島FM放送契約アナウンサー 田中宏之氏の講演会。

コミュニケーションは技術のように思われるが、人との触れ合い方に尽きる。人は一人では生きていけない。自分一人で生活出来ていけるのではない。一人ひとり違った人が集まって生活していることをまず認識することである。相手を受け入れ、話題を豊かにして会話(コミュニケーション)をたのしむことは人の名前を覚える。

(山本)

◆民生委員研修会 10/18

五日市地区学校給食センターを見学

美鈴が丘地区民生委員は佐伯区石内東に新設された広島アグリフードサービス(五日市地区学校給食センター)の見学をしました。佐伯区の小学校12校、中学校6校の調理食数9,000食を毎日作っている非常に大きな施設です。衛生管理も徹底しており、栄養バランスも数人の栄養士にて献立作成している。限られた予算で子ども達に喜んで食べてほしい気持ちで作っておられる姿が良く判りました。

(中本)



まず施設の案内と機能の説明を受ける

◆日帰りバス旅行

「大正時代にタイムスリップ」

山陽高速道路で一路目的地へ。壇ノ浦PAから、関門海峡大橋を見る。続いて、門司港レトロでは、門司港駅などの昔懐かしいレトロ文化を訪問。楽しみにしていた昼食タイムは、三井倶楽部レストランで84人が一堂に集って楽しい時間を過ごした。三井倶楽部を背景にして2組に分かれてそれぞれが写真に収まった。午後から、下関・長府観光。城下町長府へ至る小川で鴨、がん、錦鯉が水辺で我々を迎



記念写真

えてくれる。長府毛利邸、高杉晋作銅像、功山寺仏殿などを懐かしく散策、最後にお土産店でお土産を購入。16時40分ころ、長府を後にして帰路へ。

(池田)

◆敬老会反省会 9/27

社協委員を中心にまち協役員など35人出席。概ね招待者の評価(特にジュニアマリンバ)は良かったが、運営スタッフの中から①送迎バスの運行時間②招待者のリボンの色③喫茶コーナーの運営④担当者間の連携・情報共有のあり方など改善すべき点について意見あり。次回に向けて検討を重ねて行く。

社協委員を中心にまち協役員など35人出席。概ね招待者の評価(特にジュニアマリンバ)は良かったが、運営スタッフの中から①送迎バスの運行時間②招待者のリボンの色③喫茶コーナーの運営④担当者間の連携・情報共有のあり方など改善すべき点について意見あり。次回に向けて検討を重ねて行く。



様々な意見を集約し次に活かす

◆介護予防講座(ヨガで健やか講座)

包括支援センター 9/27

デイサービス「なごみ」の講師の先生の指導で男女25人がヨガ体験をした。心地よい波の音と鳥のさえずりを聞きながら腹式呼吸と共に無理のない動きで全身をゆっくりとほぐした。最後に自宅でも簡単にできる手足の指の体操を教わった。転倒予防に効果があるそうで、短時間のうちに指の動きが軽くなったと全員実感できた。

(平林)



まずヨガを体験

◆第8回美鈴モールフェスタ 9/28

益々多彩になるフェスタ。10組60人以上のチームが参加。オープニングはジャズダンス、次に元美鈴が丘小学校先生で結成した楽団、子ども達で編成した楽団と歌、フラダンス、日舞、二胡演奏、おやじバンドが熱演。モール街に家族揃って出かけた人、夜店の焼き鳥、ビール片手に聞き入る人など、多くの観客の

熱気で溢れていた。

(藤川)



珍しい二胡の演奏



いっぱいの観客

次世代をつなぐ元気美鈴つ子

今回は元気3兄妹を紹介します

物づくりや木登りが大得意、年中外で駆け巡る元気いっぱい遅いえいたろう。兄妹の中でも、一番しっかり者で小さなお母さんのようで頼りになるさくらこ。いつもニコニコして愛敬たっぷりなももこ。メイクや洋服が大好きで我が家のおしゃれ番長です。喧嘩も絶えませんが、仲良く元気に大きくなってね。



えいたろう(9歳)さくらこ(6歳)ももこ(4歳)

◆美中ふれあいフェスタ 10/19

校舎前では焼きそばやうどんの販売が行なわれ、校内では美術部の個性溢れる作品、各学年の書道や家庭科で取り組んだ作品を展示。合唱祭ではレベルが高く、3年1組が最優秀賞を受賞。吹奏楽部は「平成から令和へ」と題し「平成メガヒットメドレー」や今年度の広島県吹奏楽コンクールで金賞を受賞した「西遊記」天竺への道」など全5曲を演奏し、ダンスを取り入れたパフォーマンスでも会場を盛り上げ大きな拍手を送られていた。

(神島)



どの組も素晴らしい合唱

◆第18回美鈴が丘・ウォーキング(速歩)大会10/19

「マイペースコース」(約2km)、「がんばるコース」(約5km)の距離を各自で選択し、2班に分かれ友人、知人、親子のグループ共々、美鈴が丘の初秋の樹々の彩や、爽やかな空気を満喫しながらウォーキングを楽しんだ。

終了後は佐伯区スポーツセンター職員によるストレッチ講習を受け、クールダウンして大会を終了した。(松川)

◆花と苗の交換会

(公民館) 10/16

参加者は約40人、エゼルトランペット、ジュズサンゴ、ロベリア、オルラヤ、シユウカイドウなど、トータルで100種類ほどの花の苗や種、球根が持ち込まれた。(虫明)



毎回30分で交換終了

◆ペットボトルロケット作り(児童館) 9/26

民生委員原田さんの指導でペットボトルロケットの実験を行った。ペットボトルに少量の水を入れ、空気入れて空気を圧縮してスイッチを入れるとペットボトルが高高く発射され60人の児童が一斉に歓声を上げた。(中本)



ロケット発射の気分

◆第39回美鈴が丘小学校秋季大運動会10/5

スローガン「令和初努力の結晶光らせよう」入場行進の後、学校長から現在熱戦が行われているラクビーの「ONE for ALL ALL for ONE」の精神との言葉が贈られた。団体演技での1・2年生の「パプリカ *花よ咲け*」、3・4年生の「舞え 美鈴の空へ」、5・6年生の「組体操」、それぞれ楽しく

観戦させてもらった。最後の赤白対抗リレーは応援合戦も加わり最高の盛り上がりを見せ無事終了した。(山本)

◆サムエル親子運動会 9/28

年少組～年長組の園児が秋晴れのもと、元気に練習の成果を発揮した。皆一斉に披露したダンスや御遊戯は保護者と一緒の演技で忙しい日常を忘れ親子の触れ合いを楽しんでいた。それにしても驚くのは一年間の違いでこれ程子ども達が成長するのを実感した。(山本)



組体操(下の子は大丈夫かな?)



まちづくり協議会10月定例役員会報告(10月6日)

- ①赤い羽根共同募金 (地域福祉推進委員) 各町内会へ、11月末日までに募金を集めて共同募金振込口座への振り込み依頼があった
- ②防犯組合から (防犯組合長) 防犯カメラ2か所の追加補助金申請無事通過。今年度の設置・運用開始を目指している。
- ③公衛協から (公衛協会長) 11/17クリーンキャンペーン実施の予定
- ④企画部から (企画部長) 予算変更(1826千円から1898千円への変更)の説明・申請があり予算の承認がなされた。
- ⑤駐在所から ①トンネル北側高架橋から書籍の投げ捨て事件あり調査中。
②新たな特殊詐欺が横行。
③交通事故・早めのライト、上向きライト点灯運動推進中。

◆万葉集とその時代

新元号「令和」の由来となった「万葉集」その奥深い世界を、比治山大学山崎真克教授の文化講座で参加者50人が聴講した。和歌の原点である万葉集は時代を越えて読み継がれながら後世の作品にも影響を与えている。我が国の豊かな文化と伝統を象徴する国書で幅広い階級の人々が詠ん



万葉の世界に入る

だ歌が収められている。日本に現存する最古の和歌集である万葉集を身近に感じ、有意義な時間を過ごさせていただきました。(金子)

◆亥の子祭り

西街区 10/21



亥の子餅をつきながら街を練り歩く

32年間継続している伝統ある亥の子祭りが青天の下行われた。イノシシは多産ということと、子孫繁栄を願うと同時に、商売繁盛・健康を祈るお祭りでもあり、秋の収穫を感謝する意味もあるとの事。幼児、児童が約70人、保護者80人が集まり、神事後、法被を着て亥の子餅を突きながら町内を巡回した。「いのこ いのこ いのこもーち ついて はんじょうせえ はんじょうせえ」子ども達の元気の良い掛け声が秋晴れの空に響き渡った。(池田)

団地内は駐禁標識が無いので、何処でも自由に駐車出来ると何か勘違いしていませんか？

- ①車庫代わり駐車は道交法でなく、車庫法で重い罰則規定あり。
- ②交差点から5m以内は駐停車禁止が大原則。団地内生活道路でも同様。右側駐車・無余地駐車(右側3.5m以内)・車庫の出入口3m以内駐車禁止。
- ③他人の迷惑になる場所には駐車しない。お互い様の良識ある行動を。
- ④路上駐車は見通しを妨げ子供の飛び出し事故を誘発、不審車両を紛れ込ませる等、犯罪の温床になる。



◆稲刈り 小学校

今年も春に植えた稲を3年生全員で収穫した。今年は天候や雨の影響からか不作の様で予定より早く早く稲刈りを実施した(上田教頭談)。例年収穫したコマは給食でおにぎりにして頂く予定とか。(山本)



慣れない手つきで稲を刈る

◆街角ウォッチング

今年も、孫と一緒に楽しんで作成したハロウィンツリーです。



■お知らせ・催し

- 11月11日(月) 美鈴カレッジ開校式
- 11月17日(日) 秋のクリーンキャンペーン
- 11月22日(金) りんりん南下校
- 11月23日(土) 第5回美鈴が丘親善グラウンドゴルフ大会
- 11月30日(土)~12月1日(日) 第31回公民館まつり
- 12月15日(日) 第7回町内ミニテニス大会
- 1月10日(金) 新年お茶会
- いこいの部屋
- 1月12日(日) 第41回とんど祭り (雨天・13日)

おくやみ

10/7川上 貴弘様(83)南3
10/31藤原 信夫様(90)東4
ご冥福をお祈りします。

きさらぎ句会

◎今月の一句
ふんだんに大栗入れて 飯をたく
信子

第41回 とんど祭り

令和2年1月12日(日)
(1月13日予備日)
美鈴が丘小学校グラウンド
10:00~15:00
・オープニング ・開会式
・神事 ・とんど焼き
◎餅つき大会・ぜんざい・コーヒーほか

広報みすず 第469号 編集 美鈴が丘まちづくり協議会広報部
発行 美鈴が丘まちづくり協議会
発行日 令和元(2019)年11月8日